

保育計画

鹿児島竜谷学園 **1 2 月保育計画** 和光幼稚園

保
育
信
条

尊いみ教えを聞いて、仏の子を育てます。

主
題

精 進 (しょうじん) ～つとめます～



目
標

年少

- ★いろいろなことを自分でしようとする意欲を持つ。
 - ★友達と親しみ、みんなで遊ぶ楽しさを味わう。
- 年少少
- ★いろいろな表現活動を楽しみ表現する喜びを知る。
 - ★うがいや手洗いの大切さを知り、少しずつ自分でできるようにする。

年中

- ★最後まで一生懸命努力することの大切さを知る。
- ★おしゃかさまや親鸞さまの教えについて知り、感謝の気持ちを持つ。
- ★気の合う友達とイメージを共有しながら遊び、協力し合うことの大切さを知る。
- ★年末・年始の様子や行事について、興味や関心を持つ。

年長

- ★何事もやり遂げようとする気持ちを持つ。
- ★「成道会」「報恩講」を通して、感謝の気持ちや優しい心を育む。
- ★食事のマナーが分かり、心がけて食事をいただく。
- ★身近な年末の行事に興味・関心をもつ。

 主題に寄せて

精 進 ～つとめます～

仏さまのみ教えにしたがい、正しいことに向かって根気強く努力することを「精進」といいます。一般に、物事への興味が次々へと移っていく子どもたちに、一つのことを集中して続けさせることはなかなか難しいものです。そのため、まだ注意力の散漫な子どもに対しては、興味や関心の向くような環境

『成道会のうた』

1 ひがしのそらに おほしさ
ま きらきらきれいに ひかると
き みんなをよいこに するため
に おさとひらいた おしゃか
し

『たき火』

1 かきねの かきねの まがり
かど たきびだ たきびだ おちばた
き 「あたらうか」「あたらうよ」
きたかぜびいふう ふいている

2 さざんか さざんか さいた
みち たきびだ たきびだ おちばた
き 「あたらうか」「あたらうよ」
しもやけ おててが もうかゆ
い

『お正月』

1. もういくつねると お正月
お正月には 凧(たこ)あげて
こまをまわして 遊びましょ
う はやく来い来い お正月

2. もういくつねると お正月
お正月には まりついて
おいばねついて 遊びましょ
う

